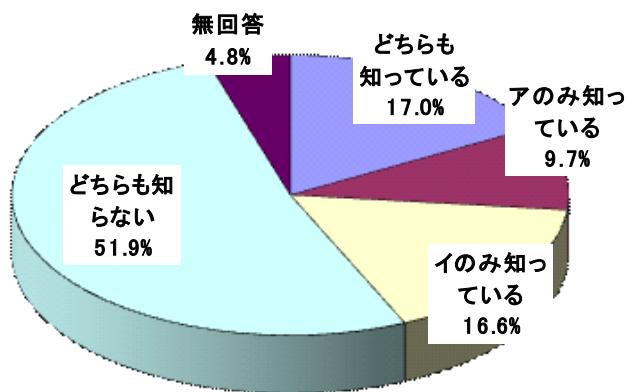


(9) 食品に関する認定・認証制度について

問12. 次の2つの県の食品に関する認定・認証制度をご存知ですか？（1つ選択）



- ① どちらも知っている 17.0%
- ② アのみ知っている 9.7%
- ③ イのみ知っている 16.6%
- ④ どちらも知らない 51.9%
- ⑤ 無回答 4.8%

(n = 996)

県版 HACCP を「知っている」と回答した人が 43.3%、「知らない」が 51.9%、という結果になり、半数以上の人をご存じでないという結果になりました。

ア



和歌山県食品衛生管理認定制度

食品の高い安全性を確保するため、HACCP^(※)に基づく衛生管理に取り組む食品製造・加工施設を評価し認定する制度です。

イ



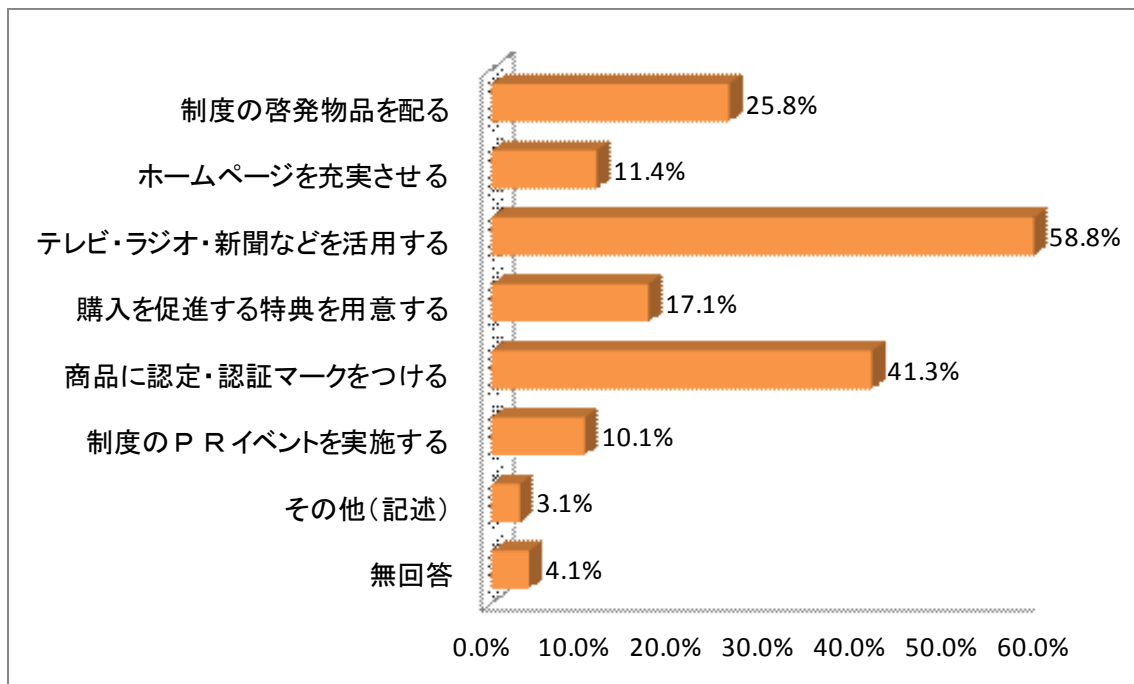
和歌山県生鮮食品生産衛生管理システム認証制度

より安全性の高い生鮮食品（養殖魚、卵）を消費者の皆様へ提供するため、自主的な衛生管理への取組を評価し認証する制度です。

※HACCP（ハサップ）

食品の製造・加工において、原料から製品に至るまでの全ての工程で健康被害を生じるおそれのある危害を特定し、そのうち特に危害の排除に不可欠な工程を管理することにより、製品の安全性を保証しようとする衛生管理の手法のこと。

問13. 県の食品に関する認定・認証制度を知っていただくためには、どのようなことが必要だと思いますか？（2つ以内選択）



(n = 996)

最も多いものから順に、「テレビ・ラジオ・新聞などを活用する」58.8%、「商品に認定・認証マークをつける」41.3%、「制度の啓発物品を配る」25.8%、となっています。問9の「利用しやすい情報の提供方法」でも、「テレビ・ラジオ」および「新聞・雑誌」は上位に挙がっており、PRや情報提供にはこれらのメディアの活用が有効であると考えられます。

(回答者からの意見)

(どんなPRイベントがよいか?)

- たとえば産直の販売所にコーナーをもうけ、大きめのポップや説明する人をおき、声をかける。(40代女性)
- 他県でのアンテナショップの活用など如何でしょう(70代女性)
- 人が多く集まるイベントにブースを出す(60代女性)
- 市民・県民がたくさん集まるイベントの時に短時間参加して知ってもらう。(60代女性)
- 食の祭展、学校への講座、文化祭へ参加するなど。(30代女性)
- 安全・安心食品に関するイベント(50代男性)
- 食品まつり・食祭の時にイベントしてほしい。(60代女性)
- 固苦しくなくとも、認定制度用紙を町内各々スーパー前へ立ち配っても、よろこばれるのでは？(50代女性)
- 県民だよりのような保護者世代なら目を通すものへパンフレットを入れる(30代男性)
- 出店などがあり、体験できるようなものがあるといいと思う。(20代女性)
- スーパーにてマスコット(ゆるキャラ)と共にアピールする(40代女性)
- 県の農産品などのキャンペーンの時などにこの制度についての啓発活動をする(50代女性)

- 認定施設の紹介をテレビの県のスポンサー番組内でとりあげても良いのではないのでしょうか。(60代女性)
- 家族で参加できるクイズ大会(60代女性)
- 広告とか、ポスターとか、ニュースとか(40代女性)
- 町内会の回覧板。マスコットキャラクターを作り、たくさんのイベントに参加し、啓発活動をする。(40代女性)
- 行政がイベントを多く講座をひらく(60代女性)
- 若い世代、特に親子で参加する県や市のイベントとのタイアップ。子供向けマスコットやきいちゃん出動。(50代女性)
- 制度をPRするための展示即売会等の実施(80代以上女性)
- 工場見学。どのような衛生管理を行っているか自分自身の目でみれば、購入者は安心するのだと思う。(40代男性)
- スーパー等での試食会(40代女性)
- 店頭での紹介と説明(20代男性)
- 芸能人とタイアップして、民放で取り上げてもらう。(20代男性)
- 認定を取得した業者のみ出店できるフェスティバルなど(20代男性)

(その他の意見)

- 広報にチラシをはさみこむ、はっきりマークを見せやすく。(40代女性)
- スーパーや食品を取扱う店に知識としてすぐ知れるような物をおいて欲しい。(20代女性)
- 長い名称とは別に分かりやすい名称を補助的に付ける。例えば「衛生的な施設です!」とか「安全性の高い食品です!」とか。(60代女性)
- 食べ物を売る店員に知ってもらうのが先。「食の認定士」など作る、ないと販売できないなど。(40代男性)
- 広報誌の利用(60代男性)
- ①店頭のポップ等でマークの説明をする②特典をつける(値引きも含む)(50代男性)
- 認定・認証施設や業者を広報誌等での紹介。(70代男性)
- 学校の教科書に載せる。(40代男性)
- 学校等における教育を実施する(20代男性)
- 県外向けの説明資料(他都道府県の制度との違いなど)が必要だと思います。また、海外向けには英語訳が必要です。(30代男性)
- 販売店などでもアピールする。簡単な内容を記載してもらう(60代男性)
- ホームページを充実させても県のホームページの閲覧等ほとんどしない。新聞、広報誌に載せる方が一番見やすい。(20代男性)
- 食品関係に関する認定・認証マークをもっとPRしてほしい。認定されながらつけていない食品が多いようにも思われる。(70代男性)